

議題3（委員会決裁事項（規則第3条第1号））

大阪府立学校条例及び府立高等学校再編整備計画に基づく  
令和7年度実施対象校について

標記について、別紙のとおり決定する。

令和7年11月10日

大阪府教育委員会

大阪府立学校条例及び府立高等学校再編整備計画に基づく  
令和 7 年度実施対象校について

令和 7 年 11 月 10 日

大阪府教育委員会

## 1 令和7年度の方針

令和7年度は、募集停止及び学びの多様化学校の設置に着手する。

## 2 募集停止する学校

対象校 (所在地)	募集停止時期
かどまにし 門真西高校 (門真市)	令和9年度 入学者募集時
かいふうかん 懐風館高校 (羽曳野市)	令和9年度 入学者募集時

## 3 学びの多様化学校の設置

設置場所 (所在地)	設置時期
おおさかふきょういく 大阪府教育センター 及び おおさかふきょういく ふぞく 大阪府教育センター附属高校 (大阪市住吉区)	令和8年4月

#### 4 学びの多様化学校の校名（仮称）について

##### （1）校名

**大阪府教育センター附属高等学校**  
そうめい  
**窓明分校（仮称）**

##### （2）選定理由

- この校名には、学びの多様化学校が「窓」を通して外の世界とつながり、生徒が学びや社会と積極的に関わることで、明るい未来へとつながり、「精神的」「経済的」に自立する力と自信を育む学校であるという意味を込めた。
- また、窓から差し込む光が、生徒一人ひとりに明るい未来を見据えさせるとともに、ここで行う不登校支援が、他の府立高校における支援の在り方を示す“希望の光”となることを願い、この校名とした。

##### （3）選定方法

- 一般公募を実施し、応募のあった案について「校名検討委員会」で協議を行い、校名候補案を検討。
- その検討内容をもとに教育委員会で検討し、校名（仮称）案を決定。

##### （4）校名の決定

令和8年2月定例府議会に、大阪府立学校条例の一部改正の議案を提出する予定。

##### （参考）

- 一般公募の概要
  - 募集期間…令和7年9月3日（水）～9月30日（火）
  - 応募総数…43件
  - 応募のあった案の数…42案

## 令和7年度実施対象校（案）「募集停止する学校」の周知状況及び関係者等からの要望等について

### 1. 実施対象校（案）の周知状況

#### ＜各校から＞

- 臨時職員会議等で教職員へ説明
- 全校集会、校内放送、メール等により在校生へ周知
- 説明文書配付により保護者へ周知
- P T A会長、同窓会長等の学校関係者へ説明

#### ＜教育庁から＞

- 大阪府内公立中学校長へ説明
- 府内市教育委員会（対象校所在地）へ説明

### 2. 大阪府議会9月定例会での議論について

- 門真西高校と懐風館高校の募集停止案が決定されれば、羽曳野市唯一の府立高校である懐風館高校が閉校してしまい、府立高校のない自治体が 11 市町村になる。今後、さらに府立高校が減少し、府立高校のない市町村が増え続ければ、府立高校に通うことができない状態が生じるのではないかと危惧している。（教育常任委員会：大竹いすみ議員）

### 3. 関係者等からの要望等

#### ＜門真西高校関係＞

- 門真西高校を守る会から令和7年 10 月 23 日に「門真西高校の募集停止・廃校方針決定にあたり、住民への合意形成を図り、子どもの意見表明権を保障することを求める請願」（主な意見）
  - ・募集停止の決定にあたっては、地域住民への説明会を開くなど合意形成に努力すること。
  - ・教育施策の決定において、子どもの意見を反映させること。

#### ＜懐風館高校関係＞

- 羽曳野市及び羽曳野市教育委員会による懐風館高校募集停止に対するメッセージを羽曳野市ホームページに掲載（令和7年8月 29 日）
  - ・地元羽曳野市こどもたちが進路選択する上で選択肢の一つが無くなり、地元での学習機会が失われるのは残念。
- 羽曳野総がかり行動実行委員会から令和7年 11 月 7 日に「大阪府立懐風館高等学校の存続を求める要望書」（主な意見）
  - ・羽曳野市にとって唯一の高校であり、自転車で通うことができる懐風館高校の存続を強く求める。

＜その他＞

- 門真西高校を守る会から令和7年 10月 30日に「門真西高廃校アカン集会決議」の要望。  
(主な意見)
  - ・府立高校の少人数学級化に踏み出すこと。
  - ・大阪府立学校条例はただちに廃止すること。
  - ・門真西高校、懐風館高校の募集停止案は撤回し、地域の府立高校を維持し、子どもたちの学ぶ権利を保障すること。
- 大阪の高校を守る会から令和7年 11月 7日に「『15 年で府立高校 32 校減』のアクションプラン案、門真西高校・懐風館高校の募集停止案の撤回を求める署名」(計 8,350 筆)  
(主な意見)
  - ・府立高校改革アクションプラン(案)の「今後 15 年で 32 校減」の試算は撤回し、ただちに府立高校の少人数学級化に踏み出すこと。
  - ・大阪府立学校条例の「3 年連続して定員に満たない高校は再編整備の対象」の規定を撤廃し、志願倍率を理由にした高校つぶしをやめること。
  - ・門真西高校、懐風館高校の募集停止案は撤回し、子どもたちの学ぶ権利を保障するため、地域の府立高校を維持すること。